隠岐高等学校グランドデザイン

健やかにして　智を以って　未来を拓く

健康で確かな学力を持ち、
自立する生徒

スクール・ミッション

キャリア・デザインのための資質・能力の育成と可能性の伸長

隠岐地域の課題解決と地域の発展を担うために必要となる素養の育成

グラデュエーション・ポリシー

次世代型探究人像

郷土を愛し、価値を再発見し
地域や社会の未来を切り拓く
リーダー、フォロワー

地域の強みを生かした学びの土壌

ユネスコ世界ジオパーク「隠岐」がもつ魅力

OKI Islands UNESCO Global Geopark
隠岐ユネスコ世界ジオパーク

「大地の成り立ち」「独自の生態系」「人の営み」の3つの要素のつながりから時代によって姿を変えてきた大地とそれによる世界的にも不思議な生態系や古代からの歴史・文化が関係性を持って今なお存在している

半径15㎞圏内に自然と第1次～第3次産業があり、保全と活用を実践する人々がいる

オントロジカルデバイス「窓」を用いたローカル、グローバルでの情報・交流のネットワークと企業、研究機関との連携

カリキュラム・ポリシー

● 各教科の 専門的な学び と 探究的な学び を 基礎に、教科横断的な学びの充実

4 質の高い教育をみんなに

これからの時代に必要な資質・能力を踏まえた教科学習

・生徒一人一人が密に関わり合える少人数指導

・論理的思考力×発想力×自己理解×ICT活用から未来社会における人間力をつける

ビジネスの基礎と専門性の追求、商業系資格取得（商業科）

・実践型ビジネス研修　・IT人材育成事業

集団行動と個人の役割を学ぶ

・部活動
・生徒会活動
・学校行事
・地域のイベント等への参加
・ビーチクリーン
・島前島後交流
・放課後先生

● 隠岐ユネスコ世界ジオパークから、地域の魅力 と 課題解決 について学ぶ

11 住み続けられるまちづくりを　14 海の豊かさを守ろう　15 陸の豊かさも守ろう　17 パートナーシップで目標を達成しよう

「隠岐ジオパーク研究」【必履修】

総合的な探究の時間のメイン単元

隠岐ユネスコ世界ジオパークを題材に地域の個性や魅力に着目し、本来の強みを活かしたより良い未来を目指す過程での対話や協働からキャリアビジョンを形成する

チームで行動、地域と協働

フィールドワークを主軸とした調査や体験、各分野の専門家から学ぶ

大学・企業での研究発表

テクノロジーによる地域の課題解決を大学・企業から学ぶ～Civic Tech～

アドミッション・ポリシー

本校の特性を理解し、高い志を持ち、入学を強く希望する人を求めています

- 学びの意義を見いだし、日常の学習に前向きに取り組むことができる
- 部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする
- 隠岐の島の環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる
- 自分を大切にし、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことができる

島根県立隠岐高等学校　スクールポリシー

1　校訓

健　（健やかにして）　　**智**　（智を以って）　　**拓**　（未来を拓く）

2　学校教育目標（目指すべき資質・能力）

『 健康で、確かな学力を持ち、自立する生徒を育成する。 』

3　本校の使命【スクール・ミッション】（目指すべき学校像）

・キャリア・デザインのための資質・能力の育成と可能性の伸長
・隠岐地域の課題解決と地域の発展を担うために必要となる素養の育成

4　卒業の認定に関する方針【グラデュエーション・ポリシー】（育てたい生徒像）

郷土を愛し、地域や社会の未来を切り拓く人材を育てます。

学力を育む

・高度で幅広い知識や技術と教養を身につけた生徒（知識・技能）
・対話を通して自分の意見を明確に表現することができる生徒（思考力・判断力・表現力）

社会力を育む

・隠岐地域を出発点として日本や世界の将来のために行動する生徒（学びに向かう力）

人間力を育む

・優れた人権感覚と豊かな人間性を備えた生徒（人間性）

5　教育課程の編成・実施方針【カリキュラム・ポリシー】

地域との協働と先進的な教育課程で、主体的、探究的な学びをすべての学習活動で実践します。

何を学ぶか

・これからの時代に必要な資質・能力を踏まえた教科の専門的な学習を行います。
・ビジネスの基礎を学び、専門性を追求し、商業系資格取得を目指します。（商業科）
・隠岐ユネスコ世界ジオパークから、地域の魅力と課題解決について学びます。
・特別活動や部活動に積極的に参加し、集団活動と個人の役割について学びます。

どのように学ぶか

・１学級３０人の定員と少人数の指導により、教員が一人一人の生徒に寄り添いながら授業を行います。
・多様な進路希望に応じた教育課程で、選択科目の幅を広げて授業を行います。
・地域や社会と連携し、体験とフィールドワークによる探究的な学びを実践します。
・ＩＣＴを積極的に活用し、わかる授業の実践と生徒の表現活動の機会を広げます。
・隠岐の島町や企業、大学の支援を受けて、地域課題解決型の学習に取り組みます。

どのように育成するか

・各教科の専門的な学びを基礎に、教科横断的な学びの充実を図ります。
・探究活動の成果は、様々な機会を通して隠岐の島町や大学・企業に発信します。
・特別活動での学びは、「キャリア・パスポート」により振り返りとまとめを行います。
・高校魅力化評価システムやルーブリック等を用いたパフォーマンス評価も活用し、多様な視点で学習評価を行います。

6　入学者の受け入れに関する方針【アドミッション・ポリシー】（求める生徒像）

隠岐高校の特性を理解し、高い志を持ち、入学を強く希望する生徒を求めています。

・学びの意義を見いだし、日常の学習に前向きに取り組むことができる生徒
・部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする生徒
・隠岐の島の環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる生徒
・自分を大切にし、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことができる生徒